

最高のチームメイトへ

今年おつかひね。2年間一緒に部活ができたから、本当に良かった。思い出いっぱいあるけど、今が一番思い出深いのは、大会で優勝した瞬間。みんなで喜び、涙が流れた瞬間。最高の瞬間だよ。ありがとう。最高のチームメイトだよ。

ビジネス科

河田真緒さん

昨年12月に行われた全国高等学校選抜ホッケー大会で全国優勝を果たした女子ホッケー部。河田さんはその主将としてチームをけん引し、女子の大会優秀選手にも選ばれました。そんな主将から最高のチームメイトへのメッセージです。



新型コロナウイルスは学校に大きな影響を及ぼしました。長い休校期間、多くの大会や学校行事の中止など、例年とは異なる状況に。もどかしい思いをした人も少なくないでしょう。力を発揮できず、悔しさに涙を流した人。そんな状況でもやり切ろうと、仲間とともに力を尽くした人。

コロナ時代の卒業生たちから、自分たちの3年間を伝えるメッセージを紹介します。

わたしたちの3年間へ

高校の卒業生たちが、いま伝えたいメッセージ

巻頭巻

佐藤小夜子先生へ

先生と出会ってから3年になります。有り様とありを感謝して、悔いを持ってこれからも頑張ります。先生が僕達に教えた事は、一生懸命に頑張る事。自分が納得できるまでやる事。先生は僕達にたくさんの事を教えてくれました。先生が僕達に教えた事は、一生懸命に頑張る事。自分が納得できるまでやる事。先生は僕達にたくさんの事を教えてくれました。先生が僕達に教えた事は、一生懸命に頑張る事。自分が納得できるまでやる事。先生は僕達にたくさんの事を教えてくれました。



モダンダンス選手 上村彩水さん

モダンダンスの選手として、「横浜コンペティション」赤い靴賞を受賞、「Japan ballet competition」で4位入賞を果たした上村さん。3年間を振り返り、コーチの佐藤小夜子先生への想いを手紙につづってもらいました。

私は3年間、岐阜各務野高校の情報科の生徒として授業や部活動に励んでいました。ネットワークシステムなどについて学んだりプログラミングやWeb、動画制作やデザインなどの実習を通して知識や技術を身につけていきました。情報に関する多くの分野でゼロからのスタートだったので最初頃はよく分からない状態を覚えていました。大変に思うことが多くありましたが、外部のコンペティションに参加したり学科のPRポスターを制作するなど様々な貴重な経験ができたことを嬉しく思います。今は3年間の集大成として課題研究作品の制作に取り組んでいます。新型コロナウイルスの流行により、いろいろなことが制限されました。その制限の中で自分自身でできること、やるべきことは何かを考えて作品を制作しています。卒業発表まで残りわずかとなり、それが過ぎれば私は卒業を迎えます。良い作品を作ることができるよう、勉強だけでなく卒業できるまで頑張る時間を大切に過ごしていけたらと思います。



情報科 寺本桃花さん

県内で唯一デジタルクリエイターを育てる専門科を持つ岐阜各務野高校。デザイン、Web、イラストレーション、3次元CG、アニメーション、映像編集など、多彩な技術を実習で学べます。その一生徒として、寺本さんは自身の3年を振り返りました。

僕も3年間、部活が大好きで、色々な経験ができました。部活で学んだ事は、一生懸命に頑張る事。自分が納得できるまでやる事。先生は僕達にたくさんの事を教えてくれました。先生が僕達に教えた事は、一生懸命に頑張る事。自分が納得できるまでやる事。先生は僕達にたくさんの事を教えてくれました。先生が僕達に教えた事は、一生懸命に頑張る事。自分が納得できるまでやる事。先生は僕達にたくさんの事を教えてくれました。



書道部 石松朋奈さん

「第29回各務原市高校生美術展 書道部」で奨励賞を獲得した石松さん。個人での活躍はもちろん、書道パフォーマンスでも仲間とともに活躍してきました。そんな部活仲間たちへ、そして指導してくれた先生へ、想いを伝えます。

福祉科

尾関留衣さん

「ケアワーカーフィールド」と「子ども福祉フィールド」という2つの分野で学べる福祉科で学んできた尾関さん。バドミントン部に所属し、文武両道で頑張ってきました。コロナ禍での悔しい思いと学んだことについて、伝えてもらいました。



岐阜県立岐阜各務野高等学校
2020年度卒業生数 ビジネス科 156人
情報科 39人 福祉科 35人
各務原市蒲沼各務原町8-7-2
☎058-370-4001 https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/gkakamino-hs/



岐阜県立各務原高等学校
2020年度卒業生数
普通科 276人
各務原市藤原新町2-63
☎058-383-1015
https://school.gifu-net.ed.jp/kaku-hs/

アルペン スノーボード選手 樽松敬人さん

今年からプロスノーボーダーとして活躍している樽松さん。アルペン競技において、CSBA or SNOW FESTA 優勝という好成績を残すなど活躍しています。卒業を機に、選手活動を支えてくれた両親へ感謝のメッセージを贈ります。



両親へ
日々の練習や大会場所への長距離の送迎、必要な道具の購入など沢山のサポートがあって今がプロスノーボーダーができる事に感謝しています。これまでも勉強と競技の両立に努力してきたけれど、この先、大学でも続けられるようにします。また今年からは、プロとして活動しますが、その中でも自分の滑りを全力で出せるように強い自信を持つ頑張ります。